

つまみ読み書きの部屋(教案)

担当者 小池成子

テーマ	音を言葉にしてみたら		分類	生活
実施日時	①	2018年11月5日 19:00~21:00	②	2018年11月6日 10:00~12:00
目標	身近かな擬音語のいくつかを理解し、使えるようになる。			
使用教材	配布教材、絵カード、板書用文字カードなど			
その他資料				

【分類】①健康②安全③生活④移動⑤人と付き合う⑥地域参加⑦通信⑧学校⑨働く

時間		流れ	語彙・文法
19:00 (10:00)	19:05 (10:05)	状況に応じて 名前・国	
19:05 (10:05)	19:15 (10:15)	<p>(話題の提示)</p> <p>この車は？ 救急車です。 救急車は走る時、どんな音を出しますか？ 日本人はあの音をどんな言葉であらわしますか？ (ホワイトボードに書いてもらう。)</p> <p>ではこのプリントに、この声や音をどんな言葉で言うか、日本語とみなさんの国の言葉で書いてください。 こういう言葉をオノマトペ(擬音語・擬態語)といいます。</p>	<p>オノマトペ 擬音語 擬態語</p>
19:15 (10:15)	20:15 (10:15)	<p>(学習)</p> <p>* 資料を読み合わせる。 * 以下の擬音語を学習。 ・ごつん ・じゃぶじゃぶ ・ぽたぽた ・がらがら ・ぽん ・ぱたん ・ぱたん ・とんとん ・どんどん ・ぽりぽり</p> <p>* 学習者への質問、絵カード、実演などで内容理解。 例文を読解して確認。</p> <p>聞いたことはあるか。使ったことはあるか。 あなたの国ではこの音を言葉にするか。など。</p>	<p>様子 倍 泥だらけ 蛇口 栓 看板 迷惑</p>
20:20 (10:20)	20:55 (10:55)	<p>(書きタスク) (適宜・休憩6・7分)</p> <p>* 擬音語の入った文をつくる。 * 口頭で発表。</p>	
	21:00 (12:00)	(質問・まとめ)	